

お知らせ

当研究所出版物掲載の論文における著作物の無断盗用について

一般財団法人 土地総合研究所

1. はじめに

この度、土地総合研究所の季刊誌「土地総合研究」1998年秋号の論文及び自主報告書において、下記事実の通り、著作物の無断盗用と認められる内容が発覚いたしました。関係する皆様には、ご迷惑をおかけしましたことにお詫び申し上げますとともに、以下の対応を進めて参りますことをここにご報告いたします。

2. 事実

2016(平成28)年5月、岡山大学教育学部野邊政雄教授から、財団法人土地総合研究所(現・一般財団法人土地総合研究所)の発行する「土地総合研究」第6巻第4号(1998年秋号)(ISSN1343-6600) p.55-63に掲載された「キャンベラの住宅事情」及び同研究所が作成した自主報告書「キャンベラの住宅・都市・土地」(ISSNなし)(以下、周藤氏論文と呼ぶ。)において、アイカ工業株式会社の発行する「アイカアイズ」第28号(1998年1月26日発行) p.22-25に、野邊教授が寄稿した「市民がひらく、キャンベラの未来：理想の都市から、普通の都市へ」の内容や文体を、ほぼそのまま掲載した部分があるとの申出を受けた。

この申出に対し、執筆者の周藤利一氏(元・土地総合研究所主任研究員、現・明海大学不動産学部教授)は、周藤氏論文に、上記野邊教授の著作物を無断引用したことを認め、周藤氏論文を取り下げるとともに、当該部分を削除した修正版を提出した。

また、土地総合研究所も申出に対し、上記野邊教授の著作物の明白な盗用であると認めた。

3. 対応について

国立国会図書館所蔵の「土地総合研究」第6巻第4号については、2016(平成28)年9月、論文の取り下げがあった旨の注意の表示したうえで、今後は修正版を利用に供していただくよう申請を行いました。

当研究所としましては、今回の事例を教訓に、執筆する当研究所職員の研究倫理教育の充実を図るとともに、個別の審査手続を厳格にし、遺漏なきよう努めて参ります。

<皆様へのお願い>

季刊誌「土地総合研究」第6巻第4号、または自主報告書「キャンベラの住宅・都市・土地」をお持ちの方は、土地総合研究所宛にご返送いただくようお願いいたします。ご返送頂きましたら、代わりに修正版の冊子をお送りいたします。その際、送料等につきましては土地総合研究所が負担いたします。

本件に関するご連絡先：

一般財団法人土地総合研究所(担当：白川)

TEL:03-3509-6971 FAX:03-3509-6975

E-mail: shirakawa@tochi.or.jp